

「ESR 鋼塊、鋼材の欠陥事例集」刊行のお知らせ

本次陥事例集は鉄鋼基礎共同研究会、特殊精錬部会、第2分科会の研究活動の成果として刊行するものであります。第2分科会は ESR 実操業の問題点を整理、明確化し同部会の他分科会の基礎研究活動の参考に資する目的で昭和49年6月以降活動を続けています。この目的に沿つて、これまで分科会構成各社で経験した ESR 鋼塊、鋼材の欠陥事例について、その原因および防止策を、ESR 操業条件との関連で検討してきました。本次陥事例集は、その検討結果を取りまとめたものであります。欠陥事例 36 件を鋼塊表面欠陥、鋼塊内部欠陥および鋼材内部欠陥に大別し写真で明示しました。ESR 鋼塊、鋼材の欠陥事例集は公の刊行物としては、世界にも例がなく、現在 ESR 実操業にたずさわっている人にも、これから ESR を勉強しようという立場の人にも、役に立つ貴重な資料と存じますので下記要領で頒布することになりました。ここに会員の皆様にお知らせ致します。

記

1. 價 格 800 円
2. 申込要領 書名、部数、送付先を明記のうえ代金を添えて現金書留にてお申込み下さい。
3. 申込先 〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階
日本鉄鋼協会技術部 山本 (03) 279-6021

特殊精錬法文献集の有償頒布について

鉄鋼基礎共同研究会、特殊精錬部会の一つである第6分科会では ESR にとどまらず、ひろく特殊精錬すなわち取銅精錬や特殊溶解に関する情報の収集を担当しております。このような情報活動の成果をひろく関係者の参考にしていただくため、ESR 法に関しては、すでに ESR 文献集第1集、第2集としてその成果を刊行して参りましたが、特殊精錬法に関しても ESR の場合に準じて調査をおこない、その成果をここに特殊精錬法文献集第1集として刊行することにいたしました。

対象とした特殊精錬法は、たんなる脱ガス法、スラグ処理法などを除いた溶銅の取銅精錬法 (VOD, AOD, ASEA-SKF 法など) および特殊溶解法 (VIM, VAR, EBM, EBR, PAM, PAR 法など) であり、各プロセスの設備、操業技術、応用技術ならびに基礎研究結果などを網羅しております。本文献集第1集は主として 1960 年以降の国際会議、シンポジウム、学協会誌および専門誌に発表された論文ならびに資料について、図、表、写真などにより内容を分類し、雑誌別、プロセス別に整理編集しております。なお本文献集に集録しました件数は欧文 579 件、和文 195 件の合計 774 件であります。本文献集を広く皆様方に御利用いただくため下記要領で頒布することになりましたので、ここに会員の皆様にお知らせ致します。

記

1. 頒布価格 2,000 円
2. 申込方法 書名、部数、送付先を明記のうえ代金を添えて現金書留にてお申込み下さい。
3. 申込先 〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階
日本鉄鋼協会技術部 山本由己 Tel. 03-279-6021